

1. 事業構想評価

(1)事業構想「目標を定量化する指標」の達成状況

目 標	メニュー		指 標	開始 年度	目標 年度	達成状況												備 考				
						1年目(開始年度)			2年目			3年目			4年目				5年目			
						目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率		目標値	実績値	達成率	
安定供給 体制の整備 推進	間伐材生産		間伐材生産経費(円／㎡) の減少率		R4																	
	高性能林業機械等の整備		労働生産性(㎡／人・日) の増加率	H30		11	15	136%	12	21	175%	13	12	92%	14	21	150%	15	14	93%		
木材利用 及び木材 産業体制 等の整備 推進	木材加工流通施設等の整備		地域材利用量(㎡)の増加 率	H30		1	－	－	3	－	－	6	－	－	8	－	－	10	－	－	対象事業の地域材利用量の 現状値が0㎡であり、これをも とに伸び率を算定すると異常 値となるため、評価対象外と した。	
	木造公共建築物等の 整備	木造化(補助率1/2以内)	事業費当たりの木材利用 量 (㎡／百万円)	H30		2	2.24	112%	2	2.24	112%	2	2.24	112%	2	2.24	112%	2	2.24	112%		
		木造化(補助率15%以内)		H30		4	9	225%	4	8.08	202%	4	8.08	202%	4	8.08	202%	4	8.08	202%		
		木質化		R1		1	2.93	293%	1	2.93	293%	1	2.93	293%	1	2.93	293%	－				
	木質バイオマス利用促進施設の整備	未利用間伐材等活用機材整備		事業費当たりの木質バイ オマス利用量(㎡／百万 円)																		
		木質バイオマス供給施設整備				H30	20	404	2020%	20	539	2695%	20	539	2695%	20	539	2695%	20	539	2695%	
		木質バイオマスエネルギー利用 施設整備				H30	2	8.39	420%	2	11.2	560%	2	11.2	560%	2	11.2	560%	2	11.2	560%	

(注)

- 1 「達成状況」には、各年の目標値、実績値及び達成率(各年度の実績値／各年度の目標値)を記載すること。
- 2 報告年度については、要領第6の1に基づくこと。
- 3 各メニューの達成状況における、目標年度の目標値には下線を引くこと。
- 4 目標値及び実績値のうち、該当がない年度は、「－」を記入すること。
- 5 天災又は自己の責に帰さない事由による火災等が理由で、達成率が著しく低いと判断されるメニューについては、本報告における評価対象外とする。
なお、該当するメニューについては、本報告に準じ別途達成状況表を作成することとし、その理由を記載すること。

2. 全体評価

(1) 全体指標の達成状況

目標	メニュー	全体指標	現状値			目標値			目標年度の報告			備考
			数値	単位	年度	数値	単位	年度	実績	達成率 (%)	年度	
安定供給体制の整備推進	高性能林業機械等の整備	素材生産量(目標値)	126	千m ³	H30	189	千m ³	R5	171	90	R5	愛知県林産物生産流通動態調査2023年次
		素材生産性(目標値)	4.6	m ³ /人日		6.9	m ³ /人日		5.7	83		改善措置実施状況報告R6.4 R6.10
マーケティング力ある林業担い手の育成	人材の確保・育成・定着	森林施業プランナー数	42	人	R4	45	人	R5	45	100	R5	平成24～令和5年度認定森林施業プランナー名簿
		素材生産量(目標値)	148	千m ³		163	千m ³		171	105		愛知県林産物生産流通動態調査2023年次
林業経営体の育成	林業経営体育成対策 (林業機械リース支援)	素材生産量(目標値)	148	千m ³	R4	163	千m ³	R5	171	105	R5	愛知県林産物生産流通動態調査2023年次
		素材生産性(目標値)	5.1	m ³ /人日		5.4	m ³ /人日		5.7	106		改善措置実施状況報告R6.4 R6.10
木材利用及び木材産業体制等の整備推進	木材加工流通施設等の整備	地域材利用量(増加量・増加率)	126	千m ³	H30	189	千m ³	R5	171	90	R5	愛知県林産物生産流通動態調査2023年次
						(63)			(45)	(71)		
						(50%)			(36%)	(71)		
		素材生産量(目標値)	126	千m ³		189	千m ³		171	90		愛知県林産物生産流通動態調査2023年次
	木質バイオマス利用促進施設の整備	地域材利用量(増加量・増加率)	126	千m ³	H30	189	千m ³	R5	171	90	R5	愛知県林産物生産流通動態調査2023年次
						(63)			(45)	(71)		
						(50%)			(36%)	(71)		
		木質バイオマス利用量(増加量)	12	%		16	%		18	113		2023年度愛知県林業統計書
	木造公共建築物等の整備	地域材利用量(増加量・増加率)	126	千m ³	H30	189	千m ³	R5	171	90	R5	愛知県林産物生産流通動態調査2023年次
						(63)			(45)	(71)		
						(50%)			(36%)	(71)		
		都道府県全体の低層公共建築物の木造率	25	%	H30	25	%	R5	45	180	R5	令和5年度建築着工統計
		都道府県全体の低層公共建築物の木造率の伸び率	67	%	H30	67	%	R5	80	119	R5	令和5年度建築着工統計
		都道府県及び市町村が整備する低層公共建築物の木造率	10	%	H30	10	%	R5	4	40	R5	令和5年度建築着工統計
		都道府県及び市町村が整備する低層公共建築物の木造率の伸び率	104	%	H30	104	%	R5	-60	-58	R5	令和5年度建築着工統計

(注)

- 全体指標、現状値、目標値、単位については、事業計画の内容とすること。
- 達成率は、目標年度の実績／目標値とすること。
- 実績については、その調査方法と調査年月日を備考欄に記載すること。(別様可)
- 報告年度については、要領第6の2に基づくこと。
- 行については、適宜加除すること。

(2) 総合評価

計画主体の評価及び今後の課題とその解決策

目標	本事業により実施した目標の分析とその評価	今後の課題とその解決策
安定供給体制の整備推進	機械の導入により生産能力の向上が図られ、素材生産量については90%、素材生産性については83%の達成率となり目標を概ね達成することができた。	人手不足の解消が課題となる。技術者の増員及び育成により生産量の増大に向けて取組を進める。
自立的林業経営活動の推進		
山地防災情報の周知		
森林資源の保護		
マーケティング力ある林業担い手の育成	森林施業プランナー育成(基礎研修)の実施等により、森林施業プランナー数は100%、素材生産量については105%の達成率となり目標を達成することができた。	素材生産量増加のためには、人手不足の解消が課題となる。技術者の増員により、必要に応じて森林施業プランナー育成を図るとともに、生産量の増大に向けて取組を進める。
林業経営体の育成	機械の導入により生産能力の向上が図られ、素材生産量については105%、素材生産性については106%の達成率となり目標を達成することができた。	人手不足の解消が課題となる。技術者の増員及び育成により生産量の増大に向けて取組を進める。
木材利用及び木材産業体制等の整備推進	機械の導入により取扱量を増やすことができたため、地域材利用量及び素材生産量について90%の達成率となり、目標を概ね達成することができた。バイオマス利用量については、113%の達成率となり目標以上の実績となった。地域材利用量は、公共建築物及び民間建築物において地域材の活用が進んだことにより、目標を概ね達成できた。 県全体の低層公共建築物の木造率及び伸び率は、民間事業者が整備する低層公共建築物の木造率の上昇により、目標を上回る実績となったが、県及び市町村が整備する低層公共建築物の木造率及び伸び率は目標を下回った。	素材生産量増加のためには、人手不足の解消が課題となる。技術者の増員及び育成により生産量の増大に向けて取組を進める。 公共建築物の木造化については県と市町村における意識付けが課題となる。 市町村に対して、研修等を通じて木造化の意義やメリット等の理解促進を進める。 県では、低層の県施設は原則木造化(コストや技術面で困難な場合を除く)とする基準を定め運用を開始しており、今後、木造率は上昇の見込みである。

(注)

- 1 目標ごとに事業評価を分析したうえでその評価について記載するとともに、事業実施上明らかとなった今後の課題とその解決策を記載すること。
- 2 報告年度については、要領第6の2に基づくこと。
- 3 本表には、目標ごとに評価等を記載すること。
- 4 行については、適宜加除すること。